

# コロナ心不全原因に

## 生活習慣悪化で拍車



梶浦孝之医師



心不全とは、心臓が悪いために息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなつて生命を縮める病気で、全

国の患者数は約120万人と言われ、5年生存率はがんより低い50%です。いち早く受診し、病態

肥大、弁膜症などの心疾患を有するようになり、(ステージB)。

心不全予備軍の人でも心不全を発症されている人も、減塩▽禁煙▽節酒▽適正体重の維持▽規則正しい食生活▽運動習慣を心掛けることが大事です。自分がどの段階にいるのか不安な人は医療機関を受診し、必要であれば積極的な介入を受けられてはいいかでしょう。(明石市医師会 梶浦孝之医師 循環器内科)

一般的には、高血圧症や糖尿病、脂質異常症などの動脈硬化性疾患を有する人、肥満の人ら(ステージA)が、虚血性心疾患(心不全予備軍)であり、心不全の発症を予防することが大切です。健康寿命を延伸し、

生活の質を向上させるには、医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、医療ソーシャルワーカーらの多職種による多面的で包括的なケアが必要です。また世間を騒がせている新型コロナウイルス感染症(以下コロナ)では、全身の炎症や血管内皮機能障害などから血栓ができて虚血性心疾患が生じたり、直接的に心筋を傷つけて心筋炎を発症したりすることがあります。新たな心不全の原因となるのが懸念されます。さらにコロナによる自粛から、身体活動量の低下や食事量の増加、不摂生などによって生活習慣が悪化し、心不全の新規発症や症状の進行を来すことも心配されます。

### ★メディア掲載のお知らせ

副院長 梶浦孝之 医師の記事が、神戸新聞 明石版「健康つうしん」に掲載されましたのでご紹介します。

### ★診療案内

副院長 梶浦孝之  
 専門科 : 循環器内科・内科  
 専門外来 : 血管治療外来

#### 【外来担当日】

午前診 9:00 ~ 12:00  
 月曜・木曜・金曜日  
 土曜 (2.4週)  
 午後診 16:00 ~ 19:00  
 月曜日  
 17:00 ~ 19:00  
 水曜日

